

日本共産党 江東区議団ニュース

発行 日本共産党江東区議団
江東区東陽4-11-28 江東区議会内
TEL 3647-3651
FAX 3640-5222
http://www.jcp-kotokugidan.gr.jp

江東区議会第一回定例会(2月24日~3月30日)での日本共産党区議団の活動を紹介します

家賃補助や入院見舞金など

高齢者・子育て世帯の経済的支援を

あぜ上議員は、区民の暮らしが一段と大変になっている時、暮らし応援を最優先にした予算編成にすべきと区長の見解を問いました。



代表質問する あぜ上 三和子議員

あぜ上議員は、まず区民生活と本区の予算編成について質問。「学校給食費や国民健康保険料の値上げなど厳しい暮らしに追い討ちをかけ、財政を理由に学童クラブをげんきつずに統合する方針を強行するなど自治体の役割と責任を縮小・放棄している。いまこそ基金の活用などで高齢者や子育て家庭の経済的支援を行うべき」と求めました。
(2面へつづく)

21億円増の予算修正を提案

日本共産党区議団は、身近な区政が、区民の暮らしを守る役割を果たすことが求められているとして、福祉や中小企業支援、子育て支援などの一層の強化を行うとともに、民間委託を中止し新たに正規職員を採用し、区として雇用の安定に努めること、ムダ使いをやめることなどを重点に予算修正を求めました。財源には、総額700億円にも及ぶ積立基金の一部を

修正案の主な項目

- ムダを削る
 - 議長交際費の削減 ▲114万円
 - 区長交際費の削減 ▲165万円
 - オリンピック招致活動経費を削減 ▲3,180万円
 - 副区長を一人削減 ▲2,000万円
- 区民要望の充実
 - 難病患者への福祉タクシー券の支給 1億4千万円
 - 重度介護手当の創設 2億4千万円
 - 入院助成金の支給 5,250万円
 - 公立保育園の民間委託の中止 ▲9,100万円
 - 看護師不足対策実施のための調査費 100万円
 - 中小企業融資の拡充 3,000万円
 - 商店街装飾等全額補助 1,900万円
 - 小学校1年生の35人学級の実施 8,000万円
 - 就学援助の拡充 1,400万円
 - 学校給食の値上げ中止 1億4千万円
 - 木造住宅やマンションの耐震改修補助引上げ 5億4千万円

みなさんと力をあわせて実現しました

介護保険料の据え置き、人材確保を支援！

介護保険の充実を求め区民の皆さんと運動を進めてきました。今年度予算に、基準保険料の据え置きや、介護施設職員の家賃補助、認知症グループホームの増設が盛り込まれました。



景気対策融資を実施

共産党区議団は、不況に苦しむ中小零細企業への支援の強化を求めてきました。4月から新たに、自己負担率0%で限度額700万円の「景気対策資金」が実現しました。



認可保育園4園を増設

「保育園に子供を預けて働きたい」父母の切実な願いにこたえて認可保育園の増設を求めてきました。今年度、亀戸、南砂、千田、豊洲に新しい認可保育園が作られます。



特別教室にもクーラー

普通教室に次いで特別教室にもクーラー設置をと粘り強く交渉を続けてきました。今年度、中学校の特別教室にクーラーを付けるための設計費が予算化されました。



区政短信

4月17日
I O C 評価委員会が2016年のオリンピック会場予定地を視察

同日、区は区内の小学生5200人、中学生200人、幼稚園児と保護者1100人を延べ100台近い都バスなどで夢の島や辰巳の森公園に動員。現地では「夢の島オリンピック教室」の横断幕と区の委託を受けたイベント事業者の企画によるオリンピック・パラリンピック代表選手達と子ども達との交流事業が。経費は約2千2百万円、全額都の委託金
▼「この日は空けておくように」との「お達し」に、恒例の全校遠足を中止して参加した学校もある。区は、「あくまで各学校が自主的に行う校外授業」「オリンピックのためではない」と言う▼I O C による世論調査の支持率は59%で、立候補している4都市の中で最低。オリンピックを看板にした幹線道路などの大型開発より暮らし応援を求める声は根強い。